

令和元年度秋の避難所総合訓練の実施結果について

1 実施日時等

- (1) 日 時 令和元年 10 月 27 日 (日) 午前 8 時 30 分から午後 0 時 30 分まで
- (2) 場 所 湯島小学校及び教育センター
- (3) 参加者 447 人 (湯島小学校 366 人、教育センター 81 人)
- | | |
|--|-------|
| ア 区民(避難所運営協議会員、一般参加者等) | 367 人 |
| イ 学校職員 | 7 人 |
| ウ 防災関係機関等
(文京区医師会・文京区歯科医師会・文京区薬剤師会・文京手話会) | 24 人 |
| エ 区職員 (災害対策本部員含む) | 49 人 |

2 訓練テーマ

災害時における避難所の開設訓練と要配慮者への対応方法

3 訓練内容

- (1) 各町会における参集訓練
各町会で予め指定した一時集合場所に参集し、住民の安否確認及び建物被害の確認を行い、避難所へ移動した。
- (2) 避難所開設訓練
湯島小学校避難所運営協議会及び教育センター避難所運営協議会で策定した避難所開設のルールに基づき避難所の開設を行った。
- | |
|-------------------|
| ア 建物の安全点検 |
| イ 避難者受付 |
| ウ 備蓄物資の搬出 |
| エ 居住スペースの作成 |
| オ 要配慮者スペースの作成及び対応 |
| カ 応急救護所の開設 |
| キ 給水所設置 |
- (3) 避難所開設方法の解説
各避難所開設班がどのような準備を行い行動していたのかを解説した。

【参加者の声（一部）】

- ・実際の避難の場合、慌てる方が多く出てくるので、リーダーだけでなく、周りの人への呼びかけも必要だ。
- ・実際には自身で設置しなくてはならない避難所なので、マニュアルや方法を知りたいと思った。
- ・全体の流れが分かりづらいところがあったので、流れを説明してほしかった。
- ・混乱しようがやり続けることが大事だ。
- ・様々な状況を想定しての訓練はとてもよかった。

【防災課より】

今回の訓練は、湯島小学校及び教育センターの2か所合同で行い、両避難所の協力体制や情報共有方法を実践の中で確認することができた。

また、避難者へのアナウンスの仕方やペット対策の必要性など、今後検討すべき課題も発見することができ、大変有意義な訓練を行うことができたと思う。

特に、受水槽の水を実際に飲んでみる給水訓練や、毛布・ゴザ等を使用した個人スペースの確認、要配慮者スペースへの案内・対応など、災害時を想定した訓練が行われ、避難所の雰囲気をも具体的にイメージできたと思う。

今後も継続的に訓練を実施して、災害時に迅速に避難所開設ができるように備えることは重要である。